

加工部会の活動



加工部会では、毎月Zoomミーティングを行い、リモートでも交流を持っています。コツコツと、石を加工するようにつながりを大事にしています。【加工部会長 戸松政洋】

石材加工勉強会 2023年5月22日(月) 茨城県桜川市



久しぶりの対面の会議

加工部会は毎月Zoom会議をしています。5月22日に久しぶりにリアルで集まり、茨城県の坂口石材工芸の工場で、墓石の「カケ補修」の実技指導をしていただきました。「カケ補修」は需要のある技術で、注意点やコツを参加者は興味深く学んでいました。その後の会議では、2025年に開催される大阪万博に出展するため、いろいろな方法を話し合いました。



カケ補修の様子は
こちらから



石材の色に合うガラス粒を調合し、ボンドで石に付着させ、最後は研磨仕上げ



社内の
みなさまで
回覧して
ください

2023年
9月15日発行
《隔月15日発行》

石材加工で 世界の架け橋に



マリエタ・アラバジェヴァ ブルガリア大使と

2023年6月9日(月) 東京都渋谷区

6月9日に日本ブルガリア協会の総会に出席するため、加工部会員の浅賀氏、坂口氏、そして森田会長の3名でブルガリア大使館へ出向き、大使と担当者を交えて万博出展について話し合っていました。好感の持てる内容だったそうです。まだ万博に出展すると決まったわけではありませんが、日本石材産業協会は、日本を代表する石材団体として、今後も国際交流を続けていくべきであり、加工部会も石材加工の技術継承と発展のために全力で協力したいと思っています。



ベタル・ニコラエフ 一等書記官と

LINE公式
アカウント

お友だち
1000
プロジェクト
LINE限定の協会
情報発信中。急
げ！「友だち登録」



石産協通信は
Webでも
閲覧できます。

石産協HP
(会員ページ)

ログインID:
groupjapan
パスワード:



Let's
お墓参り

第15回石材加工講習会

2023年10月18日(水) 愛知県岡崎市

手加工によるお地藏さんの加工方法を学びます。昨今、新規建墓数が減り、墓石を片付ける仕事が増えています。撤去した墓石は、産業廃棄物として処分するだけでなく、生活の一部として再利用の価値があることを自らが体験し、お客さまに提案していただくことが目的です。実技講習で自身が作成したお地藏さんを持ち帰り、墓石がなくなっても故人とのつながりがなくなることをお客さまに伝えるツールにしていきたいと思えます。(リーフレット同封)



あらためまして 石産協です。

アンケート途中報告

今年の4月末、全会員向けに配信したアンケートにご協力いただきありがとうございました。もっと協会が良くなるには、もっと会員数が増えるにはまず「会員の声を聴くこと」という趣旨で始めました。せっかくなので、一部をコメント付きでご紹介し、共有したいと思います。あらためて、後日アンケートを再送信しますので、未返信の方はぜひ、声をお寄せください。お待ちしております。[会員拡大委員会 大塚俊明]

もっと真剣に考えたテーマを持ってほしい。いまだに大きな墓石が売れると錯覚し、石だけがお墓と勘違いしていると見れる。全く消費者目線で物事を考えていない。業界には先行き不安を感じ、若者を育てる器が見えない。全くもって組合化している。もっと消費者が求めていることを考えましょう。(56歳)

ありがとうございます!不足していると思われる部分への声は貴重です。ぜひ活動への参加をお待ちしております!

全優石さんのような活動内容を希望します。総会の期日も2月頃にして欲しい。6月は繁忙期で出席が難しい。(58歳)

総会は定款に則って開催しているので変更の場合、正会員の議決3分の2以上が必要となります。今すぐは難しそうですが、共有しますね!

基本的にいつも思うのは、支部長になって初めてメリットがあると思う。支部長にならないと何をしているのかさっぱりわからないし、それが原因で辞める人もいると思う。石産協を他地域の方との交流の場にしてはどうかかなと思います。支部のメリットとしては、石材だけではなく仏壇や霊園など他業種の方との交流があるので、そこはメリットかなと。(39歳)

ステキです!心から賛同します!支部や部会の活動が入口の第一歩です。その活動を通じて様々な役職について見聞を広めることはプラスになると思います!ですのでまずは支部・部会の活動に参加することからスタートしたいですね!

メリットが無いという方がいるが石産協でメリットを探す・活かすは自分次第だと思う。(57歳)

感動的な回答ありがとうございます。泣いてもいいですか。

誰が企画してるんだ?と反発な思いからあえて本部活動に積極的に参加するようにしていました。おかげで知人も増え、それを仕事に生かし、不得手な部分を減らすことができていると感じています。未知な部分は不安や焦燥感、嫉妬などを生み出します。知らないところに飛び込む勇氣はとても大事だと思いますが、協会が取り組んでいることを軽く少ないワードで発信するなど必要かなとも思います。(52歳)

素晴らしいですね!元気もらいました!

お墓ディレクターやガイドラインの取組等良い事業だと感じています。ただ一般の方は、知っている方はほぼおられません。会員自身のアピールも必要なのだとは思いますが、お客様がわかりやすく安心できる資格や基準作りですので、メディア等でのアピールがあれば感じています。(45歳)

ありがとうございます!ぜひ広めるご協力をお願いします!

色々な取り組み、アプローチをありがとうございます。(50歳)

こちらこそいつもご協力ありがとうございます!

どの支部も主要メンバーだけが賑わったり、メリットがある様に見える。こう言う意見は他の人からも良く聞きます。(50歳)

主要メンバーだけが賑わっているのは実際その通りだと思います。でもその内容は支部や石産協全体、引いては業界の発展だったりします。もちろん全てボランティアで。ですのでぜひ、参加して欲しいです!

前向きに参加され、勉強会や例会に出席されてる方はすごく知識ができ、本当に良いことと思います。私も陰ながら応援しています。さらなる日本の墓石業界を担って頑張ってください!(61歳)

そういう方を応援するのが石産協です!もっと声をお聞かせください。

お墓ディレクターのようにお客さまに訴えられる資格はありがたいです。(50歳)

ありがとうございます!頑張って合格されたのですね!石産協自慢の資格だと思います。

憧れの対象となるような人物って石材業界で誰がいますか?カッコいいマグネットやステッカーがあれば車に貼りたいです。(41歳)

好みにもよりますが、山口康二(愛知県)さんと佐野雅基(静岡県)さんなどいかがでしょうか。



おおゆともゆき
大湯智行さん
青森県支部長／(有)大湯石材店

地域社会に貢献し続ける 石財会社を目指します!

当店は大正12年に創業し今年で100年を迎える事ができました。26歳の時に後継ぎで入社し、早いもので32年経ちました。当初は石材の加工と施工を中心に仕事をしておりましたが、その後、異業種参入等で競争激化となり販売営業の仕事がメインとなりました。現在は新商品開発と後継者育成に注力しております。激しい業界の変化に対応しながらも先代からの技術を守り、地域社会に貢献し続ける石財会社を目指しております。支部長としてはお墓参りの啓発活動に尽力します。個人的な夢はキャンピングカーで日本全国の石造遺跡巡りをすることです。



私の地元
これがおススメ!

「出張メシP.9」で推薦した
ユイットデュボワさんが今度は
本場大阪たこ焼きを始め、
ハマってます!

わたしの夢

my Dream

この想いを夢のバトンに託して、
出来るだけ多くの人に手渡したい。



むれたかひこ
牟礼一人さん
香川県支部長
／(有)ムレギ・ストーン

お客さまから一番に 問い合わせの来る会社に

私は、庵治産地で石材工場を営む家庭の長男として生まれました。幼い頃から「お前は将来、石屋になるんだぞ」と祖父母に聞かされ、工場で仕事をする父の姿を見て育ちました。仕事に打ち込む父の姿に憧れ、小学校に入学する頃には「石屋さんになる」と心に決めていました。高校3年生の夏、父から岡崎での修行を提案されました。二つ返事で承諾し、(有)石田彫刻に入社しました。親方から彫刻物、灯笼、墓石など石に関わる全ての知識を教えて頂き、4年後に庵治産地に帰って家業を承継しました。いま、夢であった石屋さんになって30年が経ちました。「お客さまから一番に問い合わせの来る会社」を目指し、今後も邁進していきたいと考えています。また、香川県支部には採石場やメーカーが多数加入していますので、ポスター作成やイベント等で「お墓の下で眠る供養」を全国にPRしていきたいと思っています。

新潟県 支部の活動

7月6日、胎内市との災害協定が締結されました。県内では8市町村、1団体との締結が進んでいます。また、昨年6月に新潟市との締結により5年ぶりに開催される大規模な防災訓練に参加することになりました。石産協のPRにもつながるイベントですので、支部一同で準備を進めています。防災訓練の様子は改めてご報告します。[新潟県支部長 林 敏雄]



全国お墓何でも相談室

後援：経済産業省、
(一財)日本消費者協会
産経新聞社

本年度は第16回となる相談室のスケジュールが決定しました。コロナ禍を経て、集客が期待されます。

開催日	支部	開催場所	イベント名
2023年9月2日(土)～3日(日)	愛媛県	西条市市民活動支援センター	
2023年9月8日(土)～9日(日)	岡山県	岡山駅東口地下通路広場	昨年度の岡山県支部
2023年9月30日(土)	愛媛県	今治市市民活動センター	第45回 なかはら"ゆめ"区民祭
2023年10月15日(日)	神奈川県	中原区等々力緑地催し物広場	第44回 所沢市民フェスティバル
2023年10月28日(土)～29日(日)	埼玉県	埼玉県立航空記念公園	第23回 城山門前まつり
2023年11月3日(祝・金)	愛媛県	松山ロープウェイ商店街	いばらきストーン フェスティバル2023
2023年11月3日(祝・金)～5日(日)	茨城県	笠間市大池公園	
2024年3月	北海道	札幌駅前通地下広場 地下歩行空間(予定)	

新入会員紹介

会員数:1,122名(2023.8.8現在)

愛知県

(株)エスティワンサービス
会員代表:尾上英世
業種:建築

滋賀県

(株)国松石材店
会員代表:池田一博
業種:墓石

香川県

久保研磨機工(株)
会員代表:久保慶二郎
業種:関連

地元やお取引先の石材店をご紹介ください。全国組織のネットワークを通じ、石材業界を盛り上げていきましょう。

第19回お墓ディレクター検定試験 申し込み開始!!

受付期間:
2023年9月1日(金)～10月16日(月)

OHAKA DIRECTOR



第19回お墓ディレクター検定試験が2023年11月16日(木)に東京、大阪、仙台で行われます。あッ! 誰ですか、「そんな資格なんかなくても仕事していくん困らへんし～」なんて言うて人は?! 認定資格なので、確かに「この資格がなければお墓の仕事はできない」ということはありません。しかし! 「へえ～、こんな資格あんなあ」とお客さまのツカミはバッチリなんですよ! わたしの昔話で恐縮ですが、2001年に大学を卒業してお墓の小売り営業マンとして就職したものの、小柄でオカッパ頭、ノーメイクの見た目が災いして「アンタほんまにお墓のことなんか分かるんかいな?」「なんや、若い女の子やんか。大丈夫か?」とお客さんをご不安にさせてしまうことが多く、第一印象は頼りなかったと思います。なんとかしたくて必死で勉強して、「そんなことないよ! ちゃんとお墓のことお答えできるよ!」と一所懸命アピールすれどもお客さまになかなか頼れる営業マンの印象は伝わらずもどかしい日々。2004年にお墓ディレクター検定が行われた時、「これわたしにめっちゃ要るやつやん!」と受検しました。お墓ディレクターの資格を得てからは、名刺に書く(もちろん声に出してアピールもしてます)「アンタ若いのにこんな資格持って、ちゃんと勉強してんねんなあ」と認めていただける機会が増えました。「過去と他人は変えられない、でも、自分を変えることはできる」お墓ディレクター検定でお客さまにあなたの知識を「見える化」してみませんか? お墓のご相談に来てくださったお客さまに、「お墓ディレクター」は安心とちょっとした話題性を提供します。[お墓ディレクター委員会 塩田結]

あなたのお墓ディレクター資格取得を応援する「受検対策オンデマンドセミナー(見逃し配信あり)」10/2～10/26まで全10回今年もやります! 2022年の1級合格者の50%が受講した、受検当日まで視聴可能なセミナーです。



セミナー、受検要項、受検申し込みは石産協HPの「お墓ディレクター」ページから閲覧、お申込くださいね!
<https://www.japan-stone.org/ohaka/>

第9回エンディング産業展

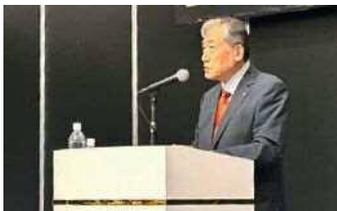
2023年8月29日(火)～31日(木) 東京ビッグサイト南棟

来場者数
12,019人
(3日間合計)



石産協が担当する3つのセミナーはどれも満席。椅子を追加しても立ち見が出ました。まずは御年80歳とは思えぬ元気ハツラツ望月威男氏。『16歳から手探りで始めた石屋家業!』モチヅキ流経営哲学の極意をお話いただきました。続いては全国石材施工協会代表理事井比宏育氏が、増え続ける墓じまいと急速に強化される規制を背景に、産業廃棄物処理のノウハウを伝授。日本石材工業新聞社山口康二氏とともにQ&A方式でわかりやすく、丁寧に解説しました。最後は3社で300年! 老舗企業の次世代リーダー達が語る! 『実践・攻めの経営哲学』。自社の新たな取り組み

みや、いつも心がけていることを三者三様のプレゼンで魅了。さらに、チャット機能を用い、リアルタイムに感想や質問を受け付けるなど、趣向を凝らしたセミナーとなりました。



石材業界のレジェンド望月威男氏



井比氏の説明をもとに山口氏がポイントを質問



西村氏の落ち着いた進行と、大塚(50) 嶋本(44) 佐野(50) 3氏の新ユニット結成

お墓100年プロジェクト 第12回お墓参り写真展 石産協賞を決定!

お彼岸に家族でお墓参り。
ひいおばあちゃんと一緒に手を合わせる娘。
卒園式直前の娘。
こんなに大きくなった姿を、
ひいおじいちゃんに見せることが出来たかな!
これからは家族を見守っててください♡
30代 女性(岐阜県)



第12回お墓参り写真展の結果発表はこちらからご覧ください

事業案内 2023年9月～10月

ホームページにカレンダーが掲載されています。日程の変更は随時お知らせします。

- ▶ 9月20日(水)・静岡県藤枝市
お墓ディレクター委員会
- ▶ 9月21日(木)・東京都豊島区
会員拡大委員会
- ▶ 9月25日(月)・Zoom
北陸・東海地区連絡会議
- ▶ 9月26日(火)・京都府京都市
近畿地区連絡会議
- ▶ 9月27日(水)・東京+Zoom
お墓ディレクター特別会議
- ▶ 9月27日(水)・東京+Zoom
第4回正副会長会議
- ▶ 10月3日(木)・Zoom
災害対策特別委員会
- ▶ 10月5日(木)・神奈川県小田原市
輸入卸商部会
- ▶ 10月6日(金)・静岡県熱海市(湯河原)
南関東・北関東・信越合同地区全体会議
- ▶ 10月12日(木)・東京+Zoom
お墓ディレクター特別会議
- ▶ 10月12日(木)・東京+Zoom
第3回理事会
- ▶ 10月14日(土)・全国建築石材工業会主催
建築石材アドバイザー資格認証試験
- ▶ 10月19日(木)・愛知県名古屋市区
顧客満足推進委員会
- ▶ 10月23日(月)・Zoom
北陸・東海地区連絡会議
- ▶ 10月25日(水)・東京+Zoom
関連部会

まかしとき!!

**石屋ならではの
LINEスタンプ**

他にも「使える」
LINEスタンプが
計40種

石を愛するコミュニティ

一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel: 03-3251-7671 Fax: 03-3251-7681
<https://www.japan-stone.org/>
企画・編集・発行: 石産協事務局

編集後記
ゲイジツはバクハツなのです。加工部会の爆発的活動も注目です! [今号の一枚より]